

議会運営委員会の視察研修で上田市・北名古屋市へ 愛野地区に「幼保園」新設、運営は興誠学園に

4日5日、議会運営委員会視察研修

11月4日5日と市議会議会運営委員会の行政視察研修に行ってきました。長野県上田市では、代表質問・対面式の一般質問の実施の内容、市長等の議員の質問への反問権の導入の経緯などについて伺いました。同市では、「わかりやすくリアルなもの」として平成19年9月から対面式の一般質問を実施、21年6月に議場を改修しています。また一問一答方式で回数も無制限とし、質問時間は答弁も含め45分となっています。その他にも、各種団体との懇談会開催、議長選での所信表明、政務調査費のインターネットでの公開、傍聴申請を口頭で受け付けるなどさまざま議会改革に取り組んでいました。



写真 上田市の上田城。戦国武将真田昌幸・幸村親子の居城でした。訪れた日は紅葉の真っ盛りでした。

愛知県北名古屋市（西春町と師勝町の合併で誕生）では、議会基本条例制定の経緯ねらいについて伺ってまいりました。同市では合併前の議会運営に大きな差異があったため、それを解消するために当時北海道栗山町、三重県伊賀市などの議会基本条例制定を参考に条例制定をすすめました。全議員による2回の研修会、6回の協議会、各部会での協議等回数を重ね、パブリックコメントも受け付け、19年12月に制定されました。その熱意には頭の下がる思いでした。また、理事者の「反問権」を認める、市議会モニター制度など「市

民に信頼され、存在感ある議会」を目指し議会改革に取り組んでいます。

6日、市議会全員協議会

市は愛野地区に保育園60人・幼稚園100人規模の「幼保園」の新設を計画し、平成23年度からの開園を目指して準備を進めています。新しい施設は民間に委ねるとし、その整備、管理・運営を行う運営法人の募集、選定が行われ、その結果の報告がありました。

選定結果は、幼稚園から大学まで運営している実績、経験と提案内容が評価され興誠学園に決まりました。

法人は「(仮称) 浜松学院大学附属愛野こども園」としたいとしています。保育部門は認可資格をとり他の施設と同様の保育料となりますが、問題は幼稚園部門の保育料で市立との格差が大変大きくなると予測され保護者に重い負担となることです。市は保育料の格差の概ね半分の補助をすることとしています。しかし、並行して市の保育料の見直しもすすめられており、来年度から市立の幼稚園にお子さんを通園させている保護者にも大幅な負担増が予測されます。

その他、行政改革の進捗状況、余熱利用施設の進捗状況の報告がありました。

8日は三川地区公民館まつり、エコパでの国文祭閉会式に参加。また、**11日より14日まで**市の台湾訪問団に参加します。報告は次号で。お楽しみに。

高橋よしひろの議会活動通信

2009年11月13日号

袋井市大谷245 TEL・FAX(48)6100

E-mail:wbs35910@mail.wbs.ne.jp

<http://www.yoshihiro-takahashi.net>

ブログ「美博の東奔西走」更新中！